

うしごめ消防署だより

令和3年12月号



緊急

牛込消防署

火災

7件増加

前年比

11月末現在

電気が原因の火災に注意

牛込消防



じょうびけし 牛込は定火消発祥の地



明暦三年（一六五七年）に江戸では大きな火事がありました。これを「明暦の大火」といいますが、この火事で江戸の町はほとんど焼けてしまいました。

そこで、今後このような大きな被害が出ないようにと、幕府（四代將軍家綱）は、四人の旗本に命じて「定火消」という消防組織を作りました。そのひとつが、現在の市谷左内町二十一番地および市谷田町一丁目地内に置かれました。

屋敷内には火の見やぐらが建てられ、定火消役の旗本以下、火消人足などが火事に備え出動できるように準備していました。これが現在の消防署の元といえます。

歴史ある街を大切にしよう！



東京消防庁公式アプリ

検索



令和3年牛込消防署管内の災害状況
(令和3年11月末現在)

災害種別等	件数
火災件数	30件
火災による死者	0人
火災によるけが人	6人
焼損床面積	91㎡

11月中の火災
1件（建物全焼）



お問合せ先 牛込消防署 03-3267-0119 (予防課防火管理係)